03 繰り返し

目標

- □ 繰り返し処理のイメージを掴む.
- □ シンプルな for 文が使えるようになる.
- □ 変数の演算や代入に関する表現のバリエーションを増やす.

例題

[Homework]

出典: AtCoder Beginner Contest 163 B

問題文

高橋君の夏休みは N 日間です.

夏休みの宿題が M 個出されており, i 番目の宿題をやるには A_i 日間かかります.

複数の宿題を同じ日にやることはできず、また、宿題をやる日には遊ぶことができません.

夏休み中に全ての宿題を終わらせるとき、最大何日間遊ぶことができますか?

ただし,夏休み中に全ての宿題を終わらせることができないときは,かわりに -1 を出力してください.

制約

- $1 \le N \le 10^6$
- $1 \le M \le 10^4$
- $1 \le A_i \le 10^4$

入力

入力は以下の形式で標準入力から与えられる.

N M

 $A_1 \cdots A_M$

出力

高橋君が遊ぶことのできる日数、または、-1 を出力せよ、

入力例 1

41 2

5 6

出力例 1

30

例えば,最初の 5 日間で 1 番目の宿題をやり,その後 30 日間遊んで,最後の 6 日間で 2 番目の宿題をやることで,30 日間遊ぶことができます.

入力例 2

```
10 2
5 6
```

出力例 2

```
-1
```

宿題を終わらせることができません.

考察

- 宿題をいつ, どのような順番で取り組んでも, 遊ぶことのできる日数に影響は無い.
- 問題を言い換えると、宿題を終わらせるのに合計何日かかるかを求めればよい、
 - ▶ N 日より多くかかる場合, 答えは -1.
 - ▶ N 日以内に終わるのであれば, N から引いた分だけ遊べる.
- もし宿題がちょうど M=3 個出ているなら,

```
#include <bits/stdc++.h>
using namespace std;
int main(){
   int N, M, Ai, sum;
   cin >> N >> M;
   sum = 0;
   // 1 kome
   cin >> Ai;
   sum = sum + Ai;
   // 2 kome
   cin >> Ai;
   sum = sum + Ai;
   // 3 kome
   cin >> Ai;
   sum = sum + Ai;
   if(sum > N){
       cout << -1 << endl;
   }
   else{
       cout << N - sum << endl;</pre>
   }
}
```

のように求められる.

• 宿題が M 個の場合も, cin \mathcal{E} sum の計算部分を M 回繰り返せばよい.

解答例

```
#include <bits/stdc++.h>
using namespace std;
int main(){
   int N, M, Ai;
   cin >> N >> M;
   long long sum = 0;
   for(int i=0; i<M; i++){
       cin >> Ai;
       sum += Ai;
   }
   if(sum > N){
       cout << -1 << endl;</pre>
   }
   else{
       cout << N - sum << endl;</pre>
    }
}
```

解説

① long long 型

変数には箱の中に入れる値によって種類が決まっており、この変数の種類を 型 と呼ぶ. これまでは int型と呼ばれる、整数を入れるための型を使ってきた.

今回の解答例では **long long 型** と呼ばれる新たな型を用いている. long long 型も整数を入れるための型であるが,入れることのできる値の範囲に差がある.

型	値の範囲		
int	-2,147,483,648 ~ 2,147,483,647		
long long	-9,223,372,036,854,775,808 ~ 9,223,372,036,854,775,807		

上の表のように, int 型は $\pm 2 \times 10^9$ 程度までの値しか扱えないのに対し, long long 型は $\pm 9 \times 10^{18}$ 程度の値まで扱うことができる.

ただし、その分 long long 型は多くの記憶容量を必要とするため、必ずしも long long 型を使う方が良いとは限らない. int 型では値が収まらないと想定される場合に限り、long long 型を使うようにしよう.

今回の例題の場合, $M \le 10^4$, $A_i \le 10^4$ より, 宿題を終わらせるの必要な日数は最大で 10^8 程度になると見積もることができるため, int 型でも収まると計算できる.

② 定義と同時に代入

変数は定義と同時に初期値を代入することもできる.

```
long long sum = 0;
```

この場合, long long 型の変数 sum を定義し, 初期値として 0 を代入している.

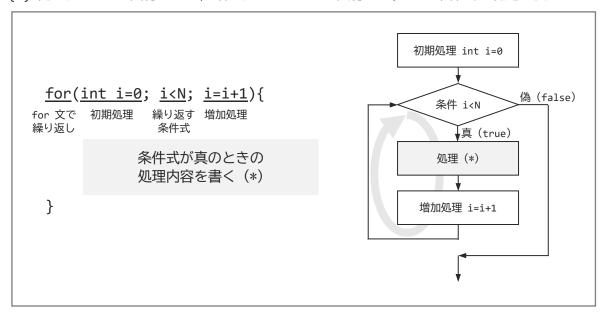
③ for 文

繰り返し処理を実装するには for 文 を用いる. if(初期処理; 条件式; 増加処理){ 処理 } の形で記述することで, 条件式が満たされる場合のみ { } 内の処理が繰り返し実行される.

```
for(int i=0; i<N; i=i+1){
   cout << i << endl;
}</pre>
```

例として、上のような for 文を考えてみよう.

- まず,初期処理として,int i=0 が実行される.つまり,int 型整数 i を定義して,0 を代入する.
- 条件式 i<N が真である間, { } 内の処理を繰り返す.
- { } 内の処理を 1 回行ったら、増加処理 i=i+1 を実行して、また条件式の判定に戻る.



なお、初期処理や { } 内で定義した変数は { } 内でしか使うことができないので注意する. 特に、初期処理で定義された変数はカウンタと呼ばれ、i と名前が付けられることが多い.

④ 繰り返し処理の考え方

繰り返し処理を実装するときは、

- どのような処理を繰り返したいか
- 何回(いつまで)繰り返したいか
- どんな変数が必要か

といった点に注意すると良い.

なお、for 文では 3 つの式を操ることで様々な処理を書けるようになるが、今のレベルでは繰り返す条件式の N の部分を書き換えるだけで十分である.このとき、i は 0、1、…、N-1 と変化し、単純に「N 回同じ処理を繰り返す」という意味で捉えられる.

⑤ インクリメント演算子

ある変数に 1 加算したいとき,**インクリメント演算子** を使うことができる.例えば,変数 i に 1 加算したい場合,次のようにする.

i++;

また,ある変数から 1 減算したいとき,**デクリメント演算子** を使うことができる.例えば,変数 i から 1 減算したい場合,次のようにする.

i--;

これらの表現は for 文の増加処理で用いられることが多い.

⑥ 複合代入演算子

四則演算と代入処理を同時に行う演算子を 複合代入演算子 と呼び,次のような種類がある.

	記号	例 1	例 2
加算代入演算子	+=	a = a + 5	a += 5
減算代入演算子	-=	b = b - c	b -= c
乗算代入演算子	*=	d = d * d	d *= d
除算代入演算子	/=	e = e / 2	e /= 2
剰余算代入演算子	%=	f = f % 3	f %= 3

表現

(1)標準入力から自然数 N と N 個の整数 A_i を順に受け取り, $A_i \ge 0$ を満たすものの個数を出力する

```
int N, Ai, ans = 0;
cin >> N;
for(int i=0; i<N; i++){
    cin >> Ai;
    if(Ai >= 0){
        ans++;
    }
}
cout << ans << endl;</pre>
```

(2)標準入力から自然数 N と N 個の自然数 A_i を順に受け取り, A_i の最大値を出力する

```
int N, Ai, maximum = 0;
cin >> N;
for(int i=0; i<N; i++){
    cin >> Ai;
    if(Ai > maximum){
        maximum = Ai;
    }
}
cout << maximum << endl;</pre>
```

(3) 標準入力から自然数 N を受け取り、1 以上 N 以下の自然数のうち 3 の倍数または 5 の倍数であるものの個数を出力する

```
long long N, ans = 0;
cin >> N;
for(long long i=0; i<N; i++){
   if((i+1)%3 == 0 || (i+1)%5 == 0){
      ans++;
   }
}
cout << ans << endl;</pre>
```

類題

- ☐ Roller Coaster (AtCoder Beginner Contest 142 B)
- ☐ Achieve the Goal (AtCoder Beginner Contest 151 B)
- ☐ FizzBuzz Sum (AtCoder Beginner Contest 162 B)
- ☐ Great Ocean View (AtCoder Beginner Contest 124 B)
- □ 双六 (JOI 2017/2018 予選 B)